

海外安全対策情報（令和6年（2024年）7から9月期）

1 治安情勢・一般犯罪の傾向

（1）ビクトリア州

イスラエル－パレスチナ間の紛争に関係したパレスチナ支持派、および反戦・反兵器活動家による抗議活動が過激化する傾向にあり注意が必要である。その他、各地で抗議活動が行われており、以下は主なその概要。

・8月27日、建設・林業・海事雇用組合のメンバーが、組織が管理下に置かれる措置などに対し大規模な抗議活動を行った。

・9月7日、反兵器活動家が路上で自身を鎖で車両につなげて交通を妨げる等により、ウェストゲートブリッジを含む交通網に影響を及ぼしている。

・9月8日、市内パーク通りにて警察隊と衝突があり、2名が逮捕された。

・9月11から13日にかけて、市内エキシビションセンターで行われた防衛産業エキシビションに対する抗議活動が暴力化、20名以上の警察官が負傷した。

・9月18日、建設・林業・海事雇用組合のメンバーが、市内で大規模な抗議活動を行った。

・9月29日、メルボルン、シドニーの都市部で、オーストラリアにてテロ組織と認定されているヒズボラの旗を掲げる者を含めた、パレスチナ支持派による大規模な抗議活動が行われた。

抗議活動はエスカレートすることもあり、何らかのトラブルに巻き込まれる可能性も排除されないところ、デモを認知した際には速やかにその場を離れる等の注意が必要である。

一般犯罪において、引き続き若年層による犯罪、および家庭内暴力が急増している。若年層による犯罪は、主に、家屋への侵入盗、車両盗が顕著にみられ、前年比で約30パーセント増と2010年以降最悪の水準となっている。これらは10代のグループによる犯罪と見られており、戸締り、セキュリティカメラの設置等の防犯対策を含めた注意が必要である。

犯罪統計	件数	前年同期比
暴行・傷害	48,388	3%
強盗	3,278	+14%
住居侵入	41,691	+12%
窃盗	192,534	+18%

（2）南オーストラリア州

9月25日、州議会議事堂にて、後期中絶禁止法案を支持する大規模な集会が行われた。

犯罪統計	件数	前年同期比
暴行・傷害（除くDV）	23,680	+9%
強盗	812	-18%

窃盗	55,588	+1%
----	--------	-----

(3) タスマニア州

7月下旬、タスマニア州議事堂前の芝生にて、タスマニアアボリジナル（先住民）センターの抗議グループが3日間に渡り、先住民の権利をめぐり20以上のテントを張り抗議活動を行った。

犯罪統計	件数	
暴行・傷害	6,632	+19%
侵入窃盗（住居）	1,351	+21%
侵入窃盗（店舗対象）	796	+20%

2 邦人被害

一般犯罪

- (1) ビクトリア州フィッツロイの Smith Street を一人で歩行中、10代と思われる黒人系女性2人組に殴られる暴行事件が発生。
- (2) 在宅ワーク（大学寮サービスレビューを書いて投稿、手工芸品のオンライン販売登録手続きをするなど）をするのに必要と言われ、指定された口座や仮想通貨に換金して振り込む手口のオンライン詐欺被害の報告を複数件受けている。賃貸物件をめぐる振り込め詐欺も引き続き報告を受けているところ、詐欺被害に対する警戒が必要である。

3. テロ・爆弾事件発生状況

8月5日、Australian Security Intelligence Organisation（以下当局）は豪州のテロの脅威レベルを、「起こりうる（Probable）」へ段階を引き上げました。特定の差し迫った脅威があったからではないものの、中東での紛争が主な要因としています。また4月以降、当局はシドニー西部で発生した教会での刺殺事件を含め8件の事案を調査していると発表しており、今後も継続的にテロに関連した最新の情報の入手に努めてください。

4. 誘拐・脅迫事件発生状況

特段注意を要する事件・情報は認知していない。

5 日本企業の安全に関わる諸問題

一般的に対日感情は良好とされ、日本企業等の安全に関わる諸問題については認知していない。他方、令和5年中に、我が国に対する抗議デモ（ALPS 処理水の海洋放出）が行われている。今後も我が国の政策や社会情勢に応じて抗議活動が活発化する可能性も否定できないことから、これらの動向には引き続き注意が必要である。

※統計は、VIC 州犯罪統計局（統計期間：2024 年 4 月から 6 月まで）、SA 州警察、TAS 州警察の公表に基づく（統計期間：2023 年 8 月から 2024 年 7 月まで）。